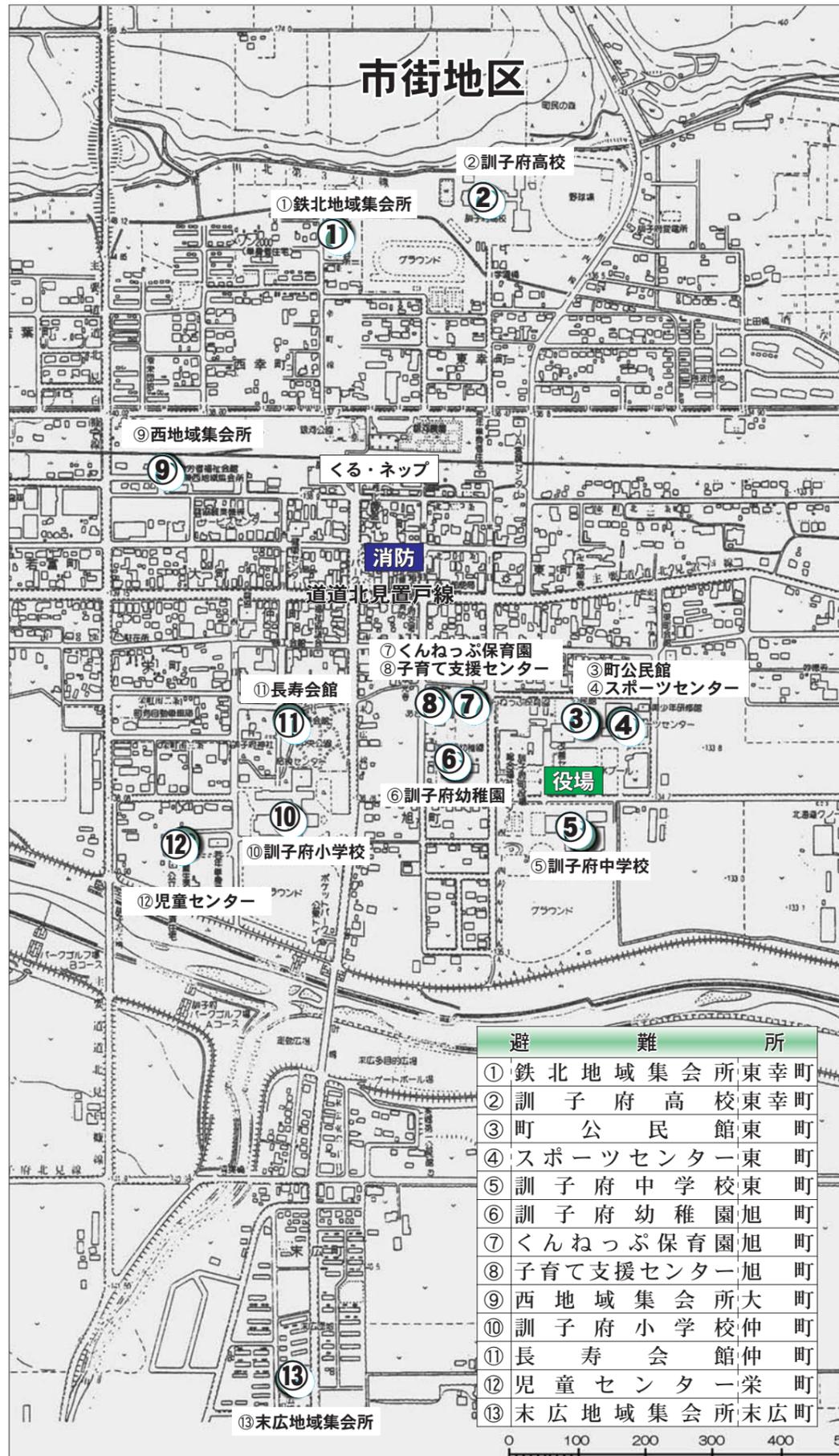


訓子府町内の避難所

地域住民の方が最終的に避難して避難生活する施設の「避難所」の一覧です。屋外の一時避難所や福祉避難所については、1ページに掲載しています。



避難所	
①	鉄北地域集会所 東幸町
②	訓子府高校 東幸町
③	町公民館 東町
④	スポーツセンター 東町
⑤	訓子府中学校 東町
⑥	訓子府幼稚園 旭町
⑦	くんねっぷ保育園 旭町
⑧	子育て支援センター 旭町
⑨	西地域集会所 大町
⑩	訓子府小学校 仲町
⑪	長寿会館 仲町
⑫	児童センター 栄町
⑬	末広地域集会所 末広町



避難所	
⑭	日ノ出地区ふれあいセンター 日出町
⑮	穂波公民館 穂波
⑯	柏丘会館 柏丘
⑰	居武士小学校 大谷
⑱	実郷会館 実郷
⑲	緑丘生活館 緑丘
⑳	協成会館 協成
㉑	開盛会館 開盛
㉒	常盤会館 常盤
㉓	豊坂会館 豊坂
㉔	清住会館 清住
㉕	西富会館 西富
㉖	北栄集会所 駒里
㉗	駒里会館 駒里
㉘	弥生会館 弥生
㉙	福野地域集会所 福野
㉚	高園会館 高園



もしも、災害が発生したら…

まず①自分の身を守る②家族の安全を確保する③隣近所の安全を確認することが大切です。役場などの避難情報に注意し、地震により自宅や地域が危険なときは、1ページの一時避難所に避難してください。また、地震・大雨などで危険が及ぶ恐れのある場合は、2～3ページの避難所一覧表（実際に避難生活する施設）の施設に避難してください。

風水害や土砂災害から身を守る

- ・情報収集と日ごろの準備
- ・前兆現象に気づきましょう

— 風水害対策 —

● 普段から避難準備 ●

- 風水害の被害を最小限にとどめるために、テレビやラジオ、気象庁のホームページ、町の防災メールなどで正確な気象情報を集めましょう。
- お住まいの地域の過去の浸水実績や洪水ハザードマップ（町ホームページに掲載・平成22年に全戸配布）などを確認し、避難経路や危険箇所を把握しましょう。
- 食料や飲料水などの非常用品を用意しておく
- 避難時の注意点●
- ヘルメットなど安全で動きやすい服装で避難
- 水の深さなど足元に注意して避難
- 隣・近所で声をかけ合って避難
- 高齢者や病気の人などの安全を確保して避難

— 土砂災害対策 —

- 土砂災害は、大雨、融雪、地震などで発生します。特に雨の多く降る時期は注意しましょう。
- がけから水が湧き出たり、また、水が濁るとがけ崩れの兆候
 - 傾斜に段差や亀裂が生じていると地すべりの兆候
 - 雨続きなのに、川の推移が急激に減少すると土石流や鉄砲水の兆候

竜巻・落雷から身を守る

竜巻・落雷ともに低気圧などにより「発達した積乱雲」に伴って発生するため、積乱雲が近づくと兆しを把握しておきましょう。

竜巻が発生した場合、頑丈な建物に入り、物陰で身を低くしてください。プレハブの中や電柱などの下には逃げないこと。

雷鳴が聞こえたら、建物の中や自動車の中に避難してください。避難建物がない場合は、樹木や電柱から4m以上離れて身を低くしましょう。

地震災害から身を守る

地震が発生したら、まず落ち着いて行動することが大切です。

■ 自宅や屋内にいるときに発生したら ■

- ①落ち着いて出口（ドアや窓を開ける＝揺れの大きいときは割れる危険があるの近づかない）と身の安全（座布団などで頭をガードし、窓から離れ、テーブルの下に入るなど）を確保
- ②火の始末をする（地震で火が消えるストーブやガス器具などの場合は、揺れが収まってから元栓を閉める）
- ③室内を歩くときは靴やスリッパなどを使う

■ 屋外では ■

- ①落下物に注意する
- ②運転中は徐々に減速
- ③地下街では非常灯などを頼りに地上に避難
- ④電車などの交通機関では乗務員の指示に従う



暴風雪・停電から身を守る

吹雪に備えて

もしものときに備えて、次のことを心がけておきましょう。

- 冬道の必需品
防寒着・長靴・手袋・スコップ・けん引ロープなど
- 出発前は、テレビ、ラジオ、インターネットなどで道路情報や気象情報に注意を払う
- もし吹雪で動けなくなったら
雪でマフラーが埋まると、排気ガスが車内に逆流し、一酸化炭素中毒の危険性がありますので、エンジンを切ってください。
また、エンジンをかける場合は、マフラー付近をこまめに除雪することが大切です。

冬季の停電のために

冬季の停電の際、夏季同様に食料の備蓄はもちろんです。暖房器具など日常生活で使用している電気器具が使えなくなることから、電池式のポータブルストーブや、懐中電灯を含む照明器具、ガスコンロなどを備え、点検しておくことが大切です。

9月1日は「防災の日」

「防災週間」8月30日～9月5日

9月1日は「防災の日」です。集中豪雨や地震などの自然災害の被害を最小限に食い止めるため、日常の備えの大切さを再認識し、「防災・減災」に備えましょう。日常の心構えなど防災に関して9月号広報でも紹介していますので、ご覧ください。

訓子府町内の一時避難所と福祉避難所

一時避難所	
中央公園	仲町
幼稚園グラウンド	旭町
訓子府小学校グラウンド	仲町
訓子府中学校グラウンド	東町
公民館駐車場	東町
農村公園	東幸町・西幸町
訓子府高等学校グラウンド	東幸町
末広地域集会所広場	末広町
日ノ出地区ふれあいセンター	日出町

※一時避難場所は、地震発生時などに、避難する屋外の安全な場所です。

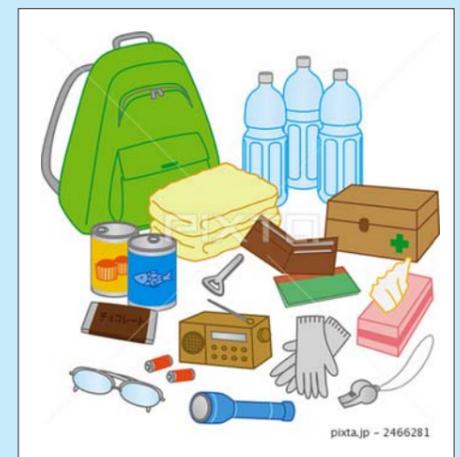
福祉避難場所	
訓子府町総合福祉センター	東町

※福祉避難場所は、高齢者や障がい者など通常の避難所では避難生活が困難な災害時要援護者の避難所です。

※地域住民の方が最終的に避難して避難生活する施設の「避難所」は、2～3ページに地図と一緒に掲載しています。自宅や外出先にいるほうが安全な場合もあります。災害の状況など情報収集と冷静な判断をするようにしましょう。



防災グッズ 非常防災用品の例



非常持ち出し品の一例			備蓄品の一例	
飲料水	救急箱	ヘルメット	レトルト食品	ビニール袋
預金通帳	持病の薬等	ナイフ	アルファ米	工具セット
印鑑	缶詰	下着・靴下	飲料水	ランタン
保険証	防寒着・雨具	現金	インスタントラーメン	長靴
免許証	毛布	携帯用トイレ	カセットコンロ	ロープ
懐中電灯	ライター	携帯用カイロ	ティッシュペーパー	紙皿・割りばし
携帯ラジオ	乾パン・アメ	チョコレート	簡易トイレ	給水用ポリタンク